

プログラム

11:40~11:45 開会の辞

大会長：久米 真司（滋賀医科大学糖尿病内分泌・腎臓内科）

11:45~11:50 理事長挨拶

日本腎臓学会理事長：南学 正臣（東京大学大学院医学系研究科腎臓内科学）

11:50~12:30 ランチョンセミナー

司会：柴垣 有吾（聖マリアンナ医科大学腎臓・高血圧内科）

「SGLT-2 阻害薬 大規模臨床試験から考える～EMPA KIDNEY 試験を含めて～」

長澤 康行（兵庫医科大学総合診療内科学）

共催：日本ベーリンガーインゲルハイム株式会社/日本イーライリリー株式会社

12:40~13:40 セッション 1

司会：柴田 茂（帝京大学医学部内科学講座腎臓内科）

山本 卓（新潟大学医歯学総合病院血液浄化療法部）

1. N-ethylmaleimide sensitive factor (NSF) はポドサイトの ER-Golgi 間小胞輸送を介した Integrin の maturation に重要である

大阪大学大学院医学系研究科腎臓内科学

○今井 淳裕（いまい あつひろ）、井上 和則、玉井 那実、奥嶋 拓樹、松本あゆみ、
松井 功、猪阪 善隆

2. 紅麹コレステヘルプおよびプベルル酸腎症の病態解明

東京科学大学大学院医歯学総合研究科腎臓内科学分野¹、湘南鎌倉総合病院腎臓内科²

○關口 裕太（せきぐち ゆうた）¹、森 雄太郎¹、丸山 遥^{1,2}、森 槇子¹、仲尾 祐輝¹、
菊池 寛昭¹、安藤 史顕¹、萬代新太郎¹、須佐紘一郎¹、森 崇寧¹、蘇原 映誠¹、
内田 信一¹

3. 腎オルガノイドを用いた繊毛異常に起因するネフロン癆の発症機序の解明

名古屋市立大学大学院医学研究科新生児・小児医学分野¹、

名古屋市立大学大学院医学研究科細胞生化学分野²、国立精神神経医療研究センター³

○山口 玲子（やまぐち れいこ）¹、橋本 寛²、嶋田 逸誠²、伊藤 雅之³、加藤 洋一²

4. 尿細管細胞内チオレドキシンの減少は Cdc25C の不活化と Cyclin B の分解を介して急性腎障害後の G2/M 期停止に関与する

福井大学腎臓内科

○西川 翔（にしかわ しょう）、糟野 健司、西森 一久、西川 雄大、小林麻美子、
福島佐知子、高橋 直生、遠山 直志

13:45~14:45 セッション2

司会：鳥巢久美子（九州大学医学研究院包括的腎不全治療学）

小豆島健護（横浜市立大学医学部循環器・腎臓・高血圧内科学）

5. 腎局所のケトン体代謝が制御する腎エネルギー代謝恒常性維持機構の破綻はサルコペニアを惹起する

滋賀医科大学糖尿病内分泌・腎臓内科

○堀口 淳矢（ほりぐち じゅんや）、菅原 翔、桑形 尚吾、佐々木裕紀、山原 康佑、
山原 真子、金崎 雅美、久米 真司

6. NKG2D シグナルをターゲットとしたポドサイト DNA 損傷に起因する慢性腎臓病治療法新規開発
慶應義塾大学医学部内科学教室腎臓内分泌代謝内科¹、慶應義塾大学医学部病理診断部²

○丸木 友美（まるき ともみ）¹、中道 蘭¹、橋口 明典²、菱川 彰人¹、吉本 憲史¹、
西村絵理那¹、吉田英莉子¹、伊藤 亘¹、岩渕 晟英¹、吉田 隆人¹、戸田匡太郎¹、
林 香¹

7. 制御性B細胞に着目した AKI-to-CKD transition に対する新規治療法の確立

久留米大学医学部内科学講座腎臓内科部門¹、久留米大学医学部質量分析医学応用研究施設²、
久留米大学医学部免疫学講座³

○山下 裕也（やました ゆうや）¹、田口 顕正^{1,2}、岡田 季之³、溝口 充志³、深水 圭¹

8. 腎虚血再灌流において MAVS 経路は尿細管障害および炎症応答を促進する

金沢大学大学院腎臓・リウマチ膠原病内科

○南 太一郎（みなみ たいちろう）、和田 隆志、岩田 恭宜

15:00~15:40 共催セミナー1

司会：西 裕志（東京大学医学部附属病院腎臓・内分泌内科）

「糖尿病性腎症の成因と治療～フィネレノンへの期待～」

川浪 大治（福岡大学医学部内分泌・糖尿病内科学）

共催：バイエル薬品株式会社

15:45~16:55 セッション3

司会：豊原 敬文（東北大学病院腎臓・高血圧内科）

福田 顕弘（大分大学医学部内分泌代謝・膠原病・腎臓内科学講座）

9. 異種胎仔腎臓を用いた先天性腎疾患胎児に対する新規治療法開発

東京慈恵会医科大学腎臓・高血圧内科¹、東京大学泌尿器科²、東京慈恵会医科大学小児科³、
東京慈恵会医科大学泌尿器科⁴、
国立成育医療研究センター周産期・母性診療センター胎児診療科⁵、
東京慈恵会医科大学腎臓再生医学講座⁶

○森本 啓太（もりもと けいた）¹、山中修一郎¹、松井 賢治¹、木下 善隆^{1,2}、稲毛 由佳^{1,3}、
山本修太郎^{1,4}、向田 風沙¹、黒田 敬史¹、池田 拓海¹、大橋陽菜¹、松本 啓¹、
小澤 克典⁵、和田 誠司⁵、小林 英司⁶、横尾 隆¹

10. 近位尿細管における p38 活性化は段階的に細胞周期停止から細胞老化を誘導し、腎線維化を引き起こす

京都大学大学院医学系研究科腎臓内科学¹、東京大学分子病理学²

○岩重 洋平（いわしげ ようへい）¹、山田 龍¹、小西 諒¹、森田 圭介¹、森西 卓也¹、
武呂 幸治¹、山本 恵則¹、山田 泰広²、柳田 素子¹

11. MAGI-2 によるポドサイトの細胞骨格制御機構の解明

千葉大学大学院医学研究院腎臓内科学¹、京都大学²、順天堂大学³、熊本大学⁴

○井田茉莉子（いだ まりこ）¹、山田 博之^{1,2}、牧野 慎市^{1,2}、市村浩一郎³、宮木 貴之³、
奥永 一成¹、山崎 佳穂¹、吉村 仁宏¹、横井 秀基⁴、向山 政志⁴、太口 敦博¹、
浅沼 克彦¹

12. 炎症性マクロファージの ASXL1 は、急性腎障害において、炎症反応を抑制することで腎保護的役割を持つ

東京大学医学部附属病院腎臓・内分泌内科

○小倉 吉保（おぐら よしやす）、三村維真理、南学 正臣

13. エサキセレノンによる糖尿病関連腎臓病に対する腎糸球体血行動態の改善効果

川崎医科大学腎臓・高血圧内科学¹、川崎医科大学高齢者医療センター²

○立川 理絵（たつがわ りえ）¹、城所 研吾¹、和田 佳久¹、岸 誠司¹、長洲 一¹、
佐々木 環¹、柏原 直樹²

17:05~17:45 共催セミナー2

司会：柳田 素子（京都大学大学院医学研究科腎臓内科学）

「ダパグリフロジンの新規リアルワールドエビデンス～蛋白尿で適応患者を選ぶべきなのか～」

祖父江 理（香川大学医学部循環器・腎臓・脳卒中内科学）

共催：アストラゼネカ株式会社

17:45~ 優秀若手基礎研究者賞候補演題発表・閉会の辞